



SEPTENI

株式会社 セプターニ・ホールディングス
<https://www.septeni-holdings.co.jp>

■本報告書の中の会社名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。



SEPTENI

統合報告書 2018



SEPTENI STANDARD

企業理念・行動規範

企業理念

Mission

ひとりひとりのアントレプレナーシップで世界を元気に

Vision

強く偉大な企業をつくる

社 是

ひねらんかい

「ひねらんかい」とは関西弁で「知恵を出そう、工夫しよう」という意味です。

行動規範

「Septeni Way」

Speed

巧遅(こうち)より拙速(せつそく)。

私たちは、「速さ」を優先し、トライアル&エラーを繰り返すことで、より高い完成度を目指します。

Stretch

目標は高く。

私たちは、高い目標をクリアするためのイノベーションを大切にします。日々の変化の積み重ねが、目覚ましい成長につながります。

Partnership

互いに成長する。

私たちは、全員が経営者の目線に立ち、切磋琢磨し、協力することで、より良い企業体を創り上げます。

Fair & Open

わかりやすく、公平に。

私たちは、フェアでオープンな環境、関係を築きます。

Diversity

ダイバーシティを競争力に。

私たちは、あらゆる人権を尊重し、多様性を認め合い、ひとりひとりの強みが発揮される働き方を実現します。

Passion

情熱を持ち続ける。

私たちは、情熱が能力を高め、結果を生み出す持続力になると考えます。自己成長によって企業成長を促し、社会に貢献していきます。

Free & Rule

規律と自由。

私たちは、損得より善悪で判断し、関連する法令と法の精神を遵守し、厳しく、楽しく、自らの仕事に熱中します。

CONTENTS

SEPTENI STANDARD

企業理念・行動規範.....1

STEADY ACHIEVEMENT

セプテーニグループの成長力.....3

SEPTENI VALUE CREATION MODEL

セプテーニグループの価値創造モデル.....5

STRENGTHS

固有の理念を浸透・継承させる取り組み.....7

挑戦できる組織風土.....9

科学的アプローチによる人材採用・育成.....11

STRATEGY

社長による戦略解説.....13

事業別戦略：ネットマーケティング事業.....17

事業別戦略：メディアコンテンツ事業.....19

セプテーニグループのCSR.....21

コーポレート・ガバナンス.....27

役員一覧.....29

連結財務・非財務ハイライト(IFRS).....31

会社概要.....33

株式の状況.....34

編集方針

セプテーニグループは、事業を通じて社会課題の解決に取り組み、サステナブルな社会の実現を目指しています。当社グループの歩みや事業活動における価値創造の全体像をステークホルダーの皆さまにご理解いただくことを目的として、「統合報告書」を発行しています。本報告書は、国際統合報告評議会(IIRC)のフレームワークや経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」を参考とし、中長期視点に立った経営方針・事業戦略と、財務・非財務の情報を掲載しています。

より詳細なIR情報、CSR情報については、当社ウェブサイトをご覧ください。

URL <https://www.septeni-holdings.co.jp>

将来見通しに関する注意事項

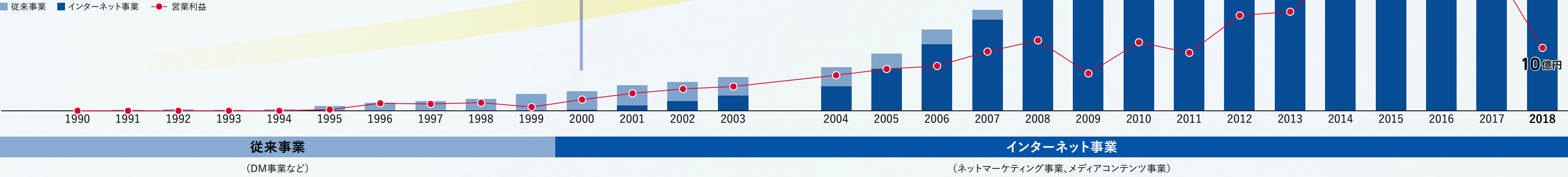
本報告書に掲載している情報のうち過去の歴史的事実以外の記述は、一定の前提のもとに作成した将来の見通しであり、現在入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいています。したがって、将来、実際に公表される業績などの情報は種々の要素によって変動する可能性があり、本報告書の情報を使用されたことにより生じるいかなる損害につきましても当社は責任を負うことはありません。

STEADY ACHIEVEMENT

セプターニグループの成長力

セプターニグループがインターネット事業を開始したのは2000年。その後、インターネットは人々の生活に広く深く浸透するとともに、あらゆる産業に変革をもたらし、今や社会になくはない情報インフラとなりました。同時に、インターネット広告市場も急拡大し、テレビ広告に並ぶ広告メディアとしての地位を確立するに至っています。社会の変化を新たな成長機会と捉え、常に時代に合った、顧客の期待を超えるサービスを提供していきます。

売上高・営業利益の推移



インターネットの歴史とインターネット広告市場の変遷

※出典:『情報メディア白書2016』(電通総研)をもとに一部改変

1994 ~ 1998	1999 ~ 2003	2004 ~ 2007	2008 ~ 2013	2014 ~
インターネットが広く一般消費者まで普及。バナー広告の時代 1994年 電話回線を経由したダイヤルアップ接続の開始 1995年 windows 95が発売開始	いつでもどこでもインターネット。広告手法は多様化(アフェリエイト、リワード、プースト、リスティング広告) 1999年 携帯電話でメールの送受信やウェブページの閲覧を可能にしたiモードが誕生 2001年 ADSLの普及により家庭内ネット環境に通信の高速化と低価格化	ソーシャルメディアの黎明期。既存のメディアとクロスさせた広告の試み 2004年以降 Facebook、mixi、YouTube、Twitterなどのソーシャルメディアが次々と誕生	アドテクノロジーの進化。“広告枠を買う”から“情報にリーチする人数を買う”という概念へ 2008年 iPhone 3Gが発売開始 リーマンショックが引き金となり、金融工学のプロがインターネット市場に流入 2011年 LINE サービス開始	インターネット広告費は2桁成長。モバイル広告がインターネット広告市場を牽引 2017年 日本の広告費においてインターネット広告がテレビ広告に迫る

セプターニグループの歩み

1990年、現名誉会長である七村守が(株)セプターニ・ホールディングスの前身となる(株)サブ・アンド・リミナルを設立し、人材採用コンサルティング事業を展開してきました。1993年にDM事業(ダイレクトメール発送代行)を開始。DM事業は順調に成長し、セプターニグループの基盤がつけられました。その後、現代表取締役の佐藤光紀が現在のセプターニグループにおいて主力事業となっているインターネット広告事業を開始しました。



創業者 七村 守

社 是
ひねらんかい
私たちセプターニグループは独立系で、資本、人、事業など何も無い状態からスタートし、社員の知恵やアイデアだけが資産でした。そういった創業の志をいつまでも忘れず、成長を続けていこうということで「ひねらんかい」という社是を掲げています。

インターネット広告

2000年3月
株式会社セプターニに社名を変更
2000年4月
インターネット広告事業を開始
2001年8月
株式店頭市場(ジャスダック)に登録
2001年9月
株式会社ハイジ
(2005年11月 アクセルマーク株式会社に社名変更)を子会社化
2003年7月
大阪営業所
(現 株式会社セプターニ 関西支社)を開設

事業により高成長を実現

2004年6月
トライコーン株式会社を子会社化
2004年7月
福岡営業所
(現 株式会社セプターニ 福岡支社)を開設
2005年1月
株式会社セプターニ・クロスゲートを設立
2005年7月
名古屋営業所
(現 株式会社セプターニ 名古屋支社)を開設
2006年4月
株式会社セプターニ・ダイレクトマーケティングを設立
2006年10月
持株会社体制へ移行し、社名を株式会社セプターニ・ホールディングスに変更。インターネット広告事業を新設分割によって「株式会社セプターニ」に、DM事業を吸収分割によって「株式会社セプターニ・ダイレクトマーケティング」にそれぞれ承継

成長分野にフォーカスし、さらなる躍進

2009年10月
MANGO株式会社を設立
2010年11月
株式会社ハイスコアを設立
2011年10月
株式会社セプターニ・ベンチャーズを設立
2012年3月
インターネット広告事業において、海外展開を開始
2013年2月
コミックスマート株式会社を設立し、マンガコンテンツ事業を開始
2013年3月
SEPTENI TECHNOLOGY CO., LTD.を設立
2013年10月
株式会社ビビビットを設立
2014年1月
株式会社セプターニ・オリジナルを設立
2014年10月
株式会社セプターニ・ダイレクトマーケティングの全株式を譲渡
2014年10月
gooddo株式会社を設立
2016年10月
株式会社TowaStelaを設立
Septeni Asia Pacific Pte. Ltd.を通じて、Lion Digital Global LTDの株式を取得し子会社化
2017年4月
Septeni Ad Creative株式会社を設立
2017年9月
株式会社デライトチューブを設立
2018年4月
株式会社サインコサインを設立
2018年10月
HEDGEHOG PRODUCTS株式会社を設立
株式会社電通との間で資本業務提携契約を締結